



東そのぎ 議会だより

第182号
令和5年4月14日発行

町内初！インクルーシブ遊具オープン (河川公園やすらぎの里)



※インクルーシブ遊具とは：障害の有無にかかわらず誰もが一緒に遊べる遊具

もくじ

- ・ 2～3ページ 令和5年度当初予算 **全会一致可決**
- ・ 4～5ページ 条例制定等・議会改革特別委員会調査報告
- ・ 6ページ 議員報酬
- ・ 7～10ページ 一般質問(6名)・令和4年度補正予算
- ・ 11ページ 各常任委員会活動報告
- ・ 12ページ 町民の声・編集後記



東彼杵町ホームページ
議会情報

令和5年度特別会計予算

全て可決

単位：千円

| 会計名 | 令和5年度 | 令和4年度 | 比較 |
|---------------|-----------|-----------|---------|
| 公共用地等取得造成特別会計 | 316 | 327 | △11 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 1,145,000 | 1,171,000 | △26,000 |
| 介護保険事業特別会計 | 843,000 | 844,000 | △1,000 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 131,000 | 124,123 | 6,877 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 42,500 | 51,000 | △8,500 |
| 漁業集落排水事業特別会計 | 10,900 | 13,700 | △2,800 |

可決

令和5年度水道事業会計予算

単位：千円

| | |
|-------|---------|
| 収益的収入 | 255,014 |
| 収益的支出 | 240,867 |
| 資本的収入 | 243,470 |
| 資本的支出 | 270,505 |

可決

令和5年度公共下水道事業会計予算

単位：千円

| | |
|-------|---------|
| 収益的収入 | 292,484 |
| 収益的支出 | 275,080 |
| 資本的収入 | 120,210 |
| 資本的支出 | 185,500 |

新年度予算に対する議会からの主な提言

- 生活交通路線（JRバス）について、補助金の支出が増加しているため、関係市町と協議を行い、経費の削減に努められたい。
- 今回は骨格予算ではあるが、計画された新規事業についてスムーズに執行できるよう努力されたい。また、繰越事業が増えているため、予算編成に関して綿密な計画の下行われたい。
- ふるさと応援寄附金について、送料など間接的経費の削減に努められたい。
- 不登校児に対する予算措置やフォローを積極的に行っていただきたい。
- 介護保険特別会計について、今後のケアマネージャー確保の重要性を認識し、行政、民間共に知恵を出し合い人材確保に努められたい。
- 農業・漁業集落排水事業及び下水道事業について、過疎対策事業債の有効活用と接続率アップ並びに工事施工においては、周知徹底と安全管理に努められたい。

令和5年度一般会計予算

全会一致可決

単位：千円

| 歳出科目 | 5年度 | 4年度 | 比較 | 歳出科目 | 5年度 | 4年度 | 比較 |
|--------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|----------|
| 議会費 | 59,064 | 69,381 | △10,317 | 町 税 | 764,189 | 734,739 | 29,450 |
| 総務費 | 1,039,333 | 1,005,733 | 33,600 | 地方譲与税 | 64,078 | 62,960 | 1,118 |
| 民生費 | 1,584,493 | 1,540,461 | 44,032 | 利子割交付金 | 960 | 660 | 300 |
| 衛生費 | 402,560 | 407,499 | △4,939 | 配当割交付金 | 4,400 | 1,500 | 2,900 |
| 労働費 | 10 | 10 | 0 | 株式等譲渡 | 3,400 | 5,100 | △1,700 |
| 農林水産業費 | 340,938 | 305,872 | 35,066 | 所得割交付金 | 7,200 | 8,000 | △800 |
| 商工費 | 84,122 | 122,442 | △38,320 | 法人事業税 | 209,800 | 173,000 | 36,800 |
| 土木費 | 992,491 | 944,175 | 48,316 | 交付金 | 7,000 | 6,000 | 1,000 |
| 消防費 | 261,399 | 213,494 | 47,905 | 地方消費税 | 3,100 | 4,200 | △1,100 |
| 教育費 | 597,686 | 679,740 | △82,054 | 交付金 | 1,400 | 1,500 | △100 |
| 害復旧費 | 3,769 | 8,763 | △4,994 | 国有提供施設等 | 3,900 | 4,200 | △300 |
| 公債費 | 459,386 | 488,556 | △29,170 | 所在市町村助成 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 |
| 諸支出金 | 1 | 1 | 0 | 交付金 | 1,100 | 1,000 | 100 |
| 予備費 | 9,748 | 9,873 | △125 | 交通安全対策 | 8,956 | 10,314 | △1,358 |
| 合 計 | 5,835,000 | 5,796,000 | 39,000 | 特別交付金 | 55,589 | 56,871 | △1,282 |
| | | | | 負担金 | 603,921 | 660,148 | △56,227 |
| | | | | 使用料及び | 448,199 | 443,203 | 4,996 |
| | | | | 手数料 | 14,065 | 14,109 | △44 |
| | | | | 国庫支出金 | 350,132 | 350,082 | 50 |
| | | | | 県支出金 | 326,496 | 559,222 | △232,726 |
| | | | | 財産収入 | 35,000 | 36,000 | △1,000 |
| | | | | 寄附金 | 283,615 | 245,492 | 38,123 |
| | | | | 繰入金 | 638,500 | 417,700 | 220,800 |
| | | | | 繰越金 | 5,835,000 | 5,796,000 | 39,000 |
| | | | | 諸収入 | | | |
| | | | | 町 債 | | | |
| | | | | 合 計 | | | |

歳入面では、普通交付税において「地域社会再生事業費」や「地域デジタル社会推進費」が引き続き措置されたこと等により昨年と同水準になった。新型コロナの影響により減収していた町民税増収等が見込めるが、依然として厳しい財政運営です。

歳出面では、社会保障経費の増加や公共施設の適正管理事業の増加など、厳しさが増していくことが予想されます。

そのため、建設事業を始めとする起債事業の抑制、補助事業の見直しなどを行うとともに、交付税措置率の高い「過疎対策事業債」を有効に活用されるように提言いたしました。



令和5年
3月議会

条例制定・改正

東彼杵町過疎地域持続的発展計画の変更

東彼杵町過疎地域持続的発展計画の事業計画に対し、新たに遠距離通勤応援事業と通学費応援事業を追加するため。



東彼杵町国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部を改正する政令が令和5年2月1日に公布されたことに伴い、東彼杵町国民健康保険においても被保険者の出産に係る費用負担の軽減を目的として、出産育児一時金の額を40万8千円から48万8千円に引き上げを行うため。



議会改革特別委員会

令和5年3月8日

令和元年第2回議会定例会において、特別委員会を設置し、令和4年3月に中間報告を行った。更に議会活性化、開かれた議会を図るため、議会のユーチューブ配信の取り組みについて協議を重ねてきた。

1 委員会の開催状況

令和4年5月31日・9月30日・10月7日・12月8日 (計4回)

2 協議事項

ユーチューブ配信の取り組みについて開かれた議会の充実を図るため勉強会を開催した。

まず、オフトーク放送が無くなったので議会活動が見えなくなったとのことから、開かれた議会を目指すなら議会活動の「見える化」にいかに取り組むべきか（ライブ配信、ユーチューブ等）との考えのもと精査してまいりました。360度カメラで撮影をした場合は、人の手はいらぬが、声のする方向にカメラが移動するため、他の場所から音声が出た時には、そちらの方向へ向く誤作動が出る恐れもあり、誤作動が起きないよう何らかの処置をしなければならない。固定撮影にした場合は、一方向だけの撮影となり、対象者の安定的撮影は不可能で一部音声だけとなる恐れがある。また、個人情報や放送禁止用語などが想定されるので編集も必要になると思われる。

なお、現在の事務局職員数では、撮影や編集などに携わられる状況ではないと推察され、議会において編集特別委員会など設置する必要も出てくるかもしれないが対応が可能かどうか確認できていない。更に、採用する機材、機種についても定まっておらず、経費等も完全に把握できていない。このことを踏まえ、新しい議員構成の中で精査されたい。

全会一致可決

職員の自己啓発等休業に関する条例

地方公務員法の規定の基づき職員の自己啓発（大学等課程の履修のための休業2年、国際貢献活動のための休業3年）が出来るようにするため。

東彼杵町個人情報保護法施行条例

デジタル社会の形成を図るため、地方公共団体における個人情報の保護に係る法律が一元化されるため。

職員の定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例

地方公務員法の改正により、職員の定年年齢が2年ごとに1歳ずつ引き上げられるため。

公益的法人等への職員の派遣に関する条例

任命権者が、業務の全部又は一部が町の事務又は事業と密接な関係を有する団体へ職員を派遣させることが出来るようにするため。

東彼杵町課設置条例等の一部改正

令和5年から国において子ども家庭庁が設置されることを踏まえ、本町の子育て支援事務窓口と保健事務窓口の一体化や各種保険窓口の統合化のため、健康ほけん課を廃止し長寿ほけん課とこども健康課を設置するため。

東彼杵町定住促進条例の一部改正

人口減少対策の重点施策とした持ち家奨励制度について、引き続き本町への移住・定住促進を図る必要があるため、令和10年3月まで延長するため。

町政を問う! 6名が一般質問

一般質問とは

町の行政全般にわたり町長等執行機関に対して行う質問。制限時間60分以内。
会議録は後日ホームページで閲覧できます。

(本稿は質問者の責任で作成しています)

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|--|
| <p>6 尾上 庄次郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 歴史遺跡の説明について ● 急カーブの道路の改修について | <p>5 林田 二三 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域の農業振興、持続可能な環境配慮型農業について ● 移住、定住政策について ● 政治分野における男女共同参画の推進に向けた具体的な取り組みについて | <p>4 立山 裕次 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 町立小中学校の今後について ● 西九州させば広域都市圏ビジョンの取り組みについて ● 彼杵郵便局駐車場の段差解消について | <p>3 浦 富男 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大音琴く小音琴間の里道（殿様道路）改良について ● 新型コロナウイルス対策マスク着用について | <p>2 橋村 孝彦 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 岡田町政1期4年の対策と成果について ● 教育行政について | <p>1 大石 俊郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 町長の2期目公約について ● 交通体系の現状と今後の対策について |
|---|---|---|---|---|--|

町長2期目の公約は

【大石】工業団地の造成は、町民の雇用と人口減少に歯止めをかける為にも、極めて重要かつ必要な施策です。2期目の公約として、再び掲げられるのか。

【町長】町政懇談会においても働く場が欲しいとの声が多くありました。本町の施策として、雇用の創出は大変重要だと考えています。公約として、今申し上げる事は出来ません。

【大石】現在の道の駅をショッピングモールの駅へと変貌させる考えはないのか。

【町長】砂利駐車場をアスファルト舗装に計画しています。常設の店舗を建設するのが良いのか、トラック市やイベントの

町バス運行見直しは

【大石】地域公共交通計画策定委員会の報告書は、いつ頃提出を予定されているのか。

【町長】令和5年3月下旬の見込みです。

【大石】委員会は何名で構成され、利用者の代表者は何名おられるのか。

【町長】24名で構成され、利用者からは5名（区長、会長、老人クラブ連合会長、彼杵・千綿婦人会会長及びPTA連合会会長）です。

【大石】町営バスやJRバスが運行されていない地区の方が委員会に入っておられない。入れるべきだったのでは。

【町長】町政懇談会にお

いて、町バスが運行されていない地域の方々に意見を聞きました。非常に不便だと。バス停まで、遠いと。

【大石】委員会として町バス乗車の体験をされるべきだったのでは。

【町長】していないが、状況を説明している。

【大石】委員会の中に、議員が会社の代表として選定されているが。

【町長】今後、配慮します。

【大石】辺地地域における交通弱者の対策は。

【町長】区域の変更を考えている。大野原高線や東部循環線においては、今までの定期運行方式から、予約に応じて運行するデマンド型交通、ドアツードアへ変えたいと考えています。

今まで、運行されていない空いた空白地の解消を図りたい。

※デマンド交通とは、利用者の予約に応じ、運行経路やスケジュールに合わせて運行する地域公共交通のこと。

町議会議員と特別職の報酬及び費用弁償に関する条例改正

可決

東彼杵町議会議員と特別職の報酬及び費用弁償に関する条例が、東彼杵町特別職報酬審議会に諮問され、答申どおり可決されました。

議長 322,000円、副議長 267,000円
 常任委員長及び議会運営委員長 261,000円、議員 250,000円(議員は月額)
 教育委員 250,000円(年額)
 農業委員会会長 322,000円(年額)、委員 250,000円(年額)
 監査委員「知識経験者」46,000円(月額)、「議会代表」45,000円(月額)
 ※ その他、40件の特別職の日額等が改正されました。

議院報酬条件改正の賛否表

| | 林田 | 立山 | 口木 | 浪瀬 | 大石 | 尾上 | 後城 | 浦 | 森 | 橋村 |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|
| 賛成○ 反対× | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × |

反対討論

- 報酬を上げることに賛成だが、一律では無くお金のかかる子育て世代や多様な方に入ってもらうために年代別に報酬を加算するやり方が望ましい。
- 議員定数削減に賛成した一つの理由は財政貢献。一般質問はオンラインでもできるしあえて報酬を上げなくても議会は機能する。次期の4年間で十分議論し結論を出すべき。
- 若い議員の意見を取り入れることによって、町の活性化が図られると思うので処遇改善が必要であり、一律に上げるのには反対である。

賛成討論

- 町長が報酬審議会に諮問することを申し入れ、このことは地域でも理解があり答申が出された結果である。
- ウクライナ問題等でも経済は低迷しているし、経団連や各企業も給料をアップしようという風潮になっている。
- 定数を12名から11名に減らした時は報酬を10%カットしている。2名分をアップ分に充て、それからすると10%ぐらいのアップになる。
- 他町とも肩を揃えながら、若い人が議員に挑戦していただくためにも賛成である。波佐見や川棚も同じ方向に動くと考えており、3町とも横並びがあるべき姿である。

東彼杵町議会委員会条例の一部改正

東彼杵町議会議員の定数を定める条例の一部改正並びに東彼杵町課設置条例の一部改正により、委員会の定数及び所管を変更する必要があるため。

東彼杵町議会の個人情報保護に関する条例制定

東彼杵町議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めるとともに、議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める個人の権利を明らかにすることにより、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護する必要があるため。



橋村 孝彦 議員

人口減少、商工業、農業、漁業、スポーツ振興、ふるさと納税等の対策と成果は

【町長】地域づくりで国交大臣賞を頂くなど一定の効果はあった。コロナ禍で充分とは言えないがそれぞれの分野で出来る事は施した。

【橋村】農業関係の成果は認められるが商業関係は補助金も少なくコロナ禍で再起不能となる事案が憂慮される。結果として町の衰退につながる。更なる支援が必要だ。

また、スポーツ振興では廃止されたお茶畑ロードレース大会は交流人口の拡大や移住者増が期待され再開を期待する。

ふるさと納税は収入と比較して経費が多い。専属の職員や仲介サイト並

のスキルを持った外部人材の活用など更なる考察が必要だ。

遠距離通勤補助金の不公平について

【橋村】現行の規定で行くと通勤距離が長い人に支給されず、短い人に支給されると言う現実があり改善の余地がある。

【町長】次年度から見直す。

小中学校の教育方針、教育委員会の人事管理、給食センターの管理運営等は適性であったか

【教育長】全国学力調査で小中とも平均より上回った。それぞれの分野でも効果があったと認識している。人事管理は適正だ。長期休暇中の職員にも出来る範囲で指導、助言して来た。

【橋村】先の非公式会議で私は長期休暇中の職員を擁護していないし回避などの言葉は使っていない。雇用、解雇共、任命

権者に有ると言っている。他議員の質問、答弁に理解出来ないのが改めて問う。また、給食センターの異物混入事案は提供前に発見したと言う事はチェック機能が完璧と言える。誉めてやる事案ではないのか。やってみせ、言つて聞かせ、褒めてやらねば人は動かし、山本五十六の言葉である。

昔の軍人さんは偉かった。それが足りない。過ちを犯した人を責めるより再起可能な指導が必要だ。

【教育長】公式の場で誉めてやるべきだった。更なる適正化を目指す。

【橋村】昨今の学校ではモンスターパーアレント、一般社会ではクレイマー等よく見かけるが德育の現状は。

【教育長】德育は毎週1回道徳の時間を設けている。押し付けにならないよう注意しているが児童の意識は高い。



浦 富男 議員

里道(殿様道路)改良について

【浦】現状大音琴郷、小音琴郷区間は国道205号一本でつながっており、交通事故及び災害時は通行止めとなり、住民の移動が出来ない状況が何度もあります。国道整備もこれ以上行われず迂回路もありません。里道(殿様道路)を利用して車両が通行出来る道路改良が出来ないのか、又この里道には上下水道管本管も埋設されています。配管の修理、点検等には支障がないのか伺います。

【町長】現状は理解している。道路構造上国道の迂回路としては無理である。国土交通省にも国道205号改良の要望はしている。

新型コロナウイルス対策マスク着用について

【浦】政府は2月10日マスク着用について屋内外を問わず個人判断に委ねる方針を決めました。3月13日から適用され学校は4月1日から適用されます。この方針についてどのように判断されますか。

【町長】基本的には国の方針に従う。高齢者、慢性疾患の方については、今後も今ままで同等の対策が必要だと思う。各自で判断してもらおう。

【教育長】学校の対応については3月31日まではこれまで通り、今回の卒業式の対応について教職員はマスクを外してもよいが、保護者、来賓の方にはマスク着用をお願いする。国歌斉唱など歌うときはマスクは着用する。

【浦】今後もコロナの感染拡大が予想されるが町にはマスク、消毒液など備蓄はしてあるのか。

【町長】備蓄は考えていない。感染防止策には部屋の換気が一番必要だと思ふ町民の方にはお願いしたい。



立山 裕次 議員

立立小中学校の今後は

【立山】令和3年度の児童生徒は約530人ですが、10年後は350人前後、15年後は300人以下になり、このまま出生数が増えなければ、20年後には半数程度になると思われます。そのような中、町としては小中一貫校・義務教育学校などを考えていらっしゃるようですが、どのように進めて行かれるのですか。

【教育長】教育委員の方々と数回勉強会を開催し、基本的な事として2点について確認をしました。1点目は少子化イコール小中一貫教育ではない。2点目は小中一貫教育イコール1つの施設ではないという事です。

現在、小中連携教育を進めており、学力向上に

つながっていると思われず。しかし、現実として少子化や学校の老朽化という問題もあります。行政指導ではなく、地域や保護者の方と協議をしてなるべく早く今後の方針を出したいと考えています。

【立山】中学校の部活動地域移行についてどのように進めていくのですか。

【教育長】令和5年度から検討会を発足し、関係機関との協議を重ね、令和7年度末までに完了する予定です。

【立山】町長は全児童生徒にスクールバスを活用するように考えておられますが、必要台数なども含めどのように進めていくのですか。

【町長】過疎債を活用し令和5年度中には配備できないかと思つていますが、はつきりしたことは言えません。

【教育次長】必要台数は最大17台と考えています。運行ルートやバスの大小によつて変わります。

【立山】赤木地区の児童が暑い日は汗だくで登校しているが、スクールバス配備までの間町営

バスを活用できないか。

【町長】現在、地域公共交通会議に対するご意見を募集していますので検討します。

佐世保市との人事交流は

【立山】西九州させば広域都市圏ビジョンによると職員のスキルアップを目指し、人事交流を行うとなっております。

【町長】現在まで行っていません。今後行う予定はありません。

持続可能な環境配慮型農業について

【林田】農水省は「みどりの食料システム戦略」を策定し推進するため有機農業推進のモデル的先進地区「オーガニックビレッジ」を2025年までに100市町村を創出し、有機農業面積を全農地の25%に拡大するという目標を掲げている。本町もオーガニックビレッジ宣言をすることで慣行栽培農業者も環境配慮型有機栽培へ徐々に移行しやすい環境整備ができると思うが、見解は。

【町長】有機農業への移行について、持続可能な食料システムを構築するうえで非常に重要と認識しており本町も取り組んでいくべき課題。宣言については県、JA生産者



林田 二三 議員

政治分野における男女共同参画推進に向けた具体的な取り組みは

【林田】政治分野における男女共同参画の推進に関する法律で地方公共団体は、政治分野における男女共同参画の推進に向け①実態の調査及び情報収集等②啓発活動③環境整備④人材の育成等を行うよう努めることが定められている。今後、政治分野へ男女平等に参画推進する取組みは検討されているか。

【町長】本町では令和3年4月に策定した男女共

同参画計画において政策方針決定過程における男女共同参画の推進を考へていたが、全国的に地方議員のなり手不足が叫ばれており具体的な対策を実施する必要があると考えている。今後、町広報紙の一面に町議会傍聴ご案内や他の自治体の女性議員との交流会、ウェブ形式での議会委員会傍聴開催ができるか検討している。

【林田】町民参加型の企画として政治を学ぶ機会等の環境があれば参加したい方はいると思う。やれることを企画し情報をしっかりと発信してほしい。

行政視察研修



人口減少対策と過疎債について意見交換

(宮崎県高原町・熊本県山都町)

総務厚生常任委員会 令和5年2月6～7日

初日は、高原町で担当課の職員から移住、定住及び過疎債について説明がありその後質疑応答を行った。移住施策では年々増加する人口減少に危機感を覚え、平成23年度に「高原町定住対策推進本部」を設置、本格的な定住対策の検討を始め、平成25年度に人口1万人を割り込んだことから1万人復活を目標に25年度より定住促進施策に取り組まれている。

過疎債に実績として、学校給食業務委託事業、保育所利用料負担軽減事業等6項目ほど活用されている。

2日目は、熊本県山都町で移住定住について説明がありお試し住宅として13棟用意し1年間短期滞在で貸し出している。平成13年に設立したまちづくりやべ(第3セクター)の委託先から説明を受け主な仕事は移住、定住農業の相談窓口として活動を行っているとの事。まちづくりやべは株主が山都町、商店街店主、地元企業、商工会等人脈の繋がりがあり、当町として非常に興味深い事であり良い所は取り入れて行政と共有されるところは参考に出来たらと感じた。



道の駅の現状及びAIとドローンを活用した遊休農地の確認方法

(広島県福山市・尾道市)

産業建設文教常任委員会 令和5年2月6～7日

道の駅アリストぬまくまは、瀬戸内の柑橘や水産物等の6次産業化を推進し、インバウンドにも対応した観光ルートの形成発信・交流サイトによる観光の拠点化を図る計画があるとのことで内容等を聞く予定であったが、相手の都合により視察のみとなった。

尾道市農業委員会では、サグリ株式会社が衛星データによる農地パトロール調査を効率化するAI診断システム「アクタバ」を提供し、ドローンによる技術支援を行う大信産業株式会社との連携により安全で効率的な農地パトロール調査をされている。アクタバを利用することで、AIが人工衛星画像から農地の利用状況を診断し、耕作放棄地率が高いと診断された農地をタブレット端末画面の利用により集中的に現地確認する事で、農地パトロール調査の効率化が図られている。本町においても、遊休農地等が目立つようになって来ており、夏場のパトロールは急傾斜地等も多く過酷でもあり、マムシやマダニ等による危険性も潜んでいるので、今後の検討課題でもあり意義深い調査内容であった。



尾上 庄次郎 議員

歴史遺跡の説明について

【尾上】 柚木バス停から一ノ瀬橋方面に100m位の所に長崎街道馬立場があり、この場所長崎街道は奉行役人や全国各地の商人や学問文化人、外国人等・・・の説明文が書いてある立派な案内板があり、そのぎ未来塾と書いてありました。一方千綿瀬戸郷の旧農協跡地ソリソリソリから瀬戸郷の公民館の中間地点に昭和56年3月東彼杵町教育委員会の出札がしてある六地藏があります。荒れ地で草茫茫々になっています。こういう歴史跡地はどうにかならないのか。

【尾上】 この歴史遺跡は平成18年度長崎県の「にぎわい・まちづくり推進事業」のモデル地区の認定を受け東彼杵町彼杵宿まちおこし隊(歴史と町巡り)が彼杵宿8箇所千綿宿1箇所合計9箇所の設置を実現したが、他の地域の遺跡についてはどうか。

【教育長】 県や町の指定文化財は大事に守っていかねばならない。【教育次長】 遺跡については社会教育になるので題材として検討していく。

【尾上】 今、道の駅には年間100万人が訪れるようになり移住者も増えつつあり東彼杵町の隅々まで巡り回られる方々がたくさん増えた。こうした荒れ果てた遺跡があれば町の印象が悪くなるので改善されたい。



荒れはてた六地藏

【尾上】 この場所は180度の急カーブであり軽自動車分の幅分を広く改修すれば危険性の除去ができるのではないかと。【町長】 町として以前取り組む予定であったがいろいろな事情がありご配慮お願いしたい。また、国道34号より大野原高原線までの700mにつき地区より要望事項として改修が上がっており令和5年度の予算の範囲内で実現したい。

急カーブの改修について

令和4年度 一般会計補正予算(第9号)



1億9004万5千円を減額し歳入歳出予算の合計をそれぞれ64億4857万3千円となった。

(1万円以下四捨五入)

| 追加された主なもの | 補正額 |
|----------------------------|-------|
| ① 公共交通事業費 JRバス路線赤字補填のため | 128万円 |
| ② 児童運営費 認定こども園の食材費高騰のため | 105万円 |
| ③ 農林振興費 イノシシ捕獲補助不足のため | 55万円 |

お二人に道の駅に設置されたピアノについて
広報委員がお話を伺いました。

町民の声

インタビュー



東彼杵町観光協会Instagram
情報発信中!
フォローをお願いします。➔



Q ピアノはいつから設置され、利用時間はどのようになっていますか?

A 1月19日に設置し25日から利用開始しました。1月1~3日お休み期間以外は10時~17時まで利用可能です。

Q 平日、休日ではピアノの利用者状況は変わりますか?

A 平均で平日は5~6名、休日で8~9名程度利用していただいています。利用される方は男性より女性のほうが多い気がします。

Q 情報発信はしていますか?

A 観光協会のInstagramで発信しています。

Q 他、気づき、やってみたいこと等あれば教えてください。

A 建物の天井が高いため音の響きが良く、今後様子を見て演奏会を企画し開催したいと思っています。

今回インタビューにご協力いただきありがとうございました。
今後も幅広い情報発信を期待しています!



3月の定例会の傍聴者は20名でした。傍聴ありがとうございました。

議会傍聴、議会だよりの感想、その他議会に関する町民の皆様の声をお寄せください。

●400字程度で、議会事務局へ持参または郵送かメールで提出をお願いします。

※詳しくは議会事務局へお尋ねください。



編集後記

これまで議会だよりで、町民参加をお願いしながらお寄せ頂いたご意見を可能な限り反映できるよう努め、読みやすい紙面づくりを心掛けてまいりました。一人でも多くの方の声が反映される健全な議会であるために、何が求められているのかを考え、誰もが自分らしく暮らせる優しい町を目指すことができました。この4年間を振り返っています。平成から令和へ改元の年に任期が始まり、気候危機による豪雨災害、新型コロナと危機対応に追われ、防災対策、コロナ禍で広がった格差と貧困、地域コミュニティの変化、物価高騰・私たちの暮らしに多大な影響を与え、現在も課題は山積しています。

また、議会では大きな変化として議員定数を3名削減する条例改正が可決されました。今後は更に議会における多様性の確保等の課題に向け先進的で実効性のある機会改革が求められます。この春、統一地方選挙で町議会議員が改選され、新体制となります。それに伴い、現広報委員での議会だよりは今号を持ちまして最後となります。これまで紙面でお伝えしてきた議会活動の取組みが東彼杵町の豊かな未来へと繋がっていくことを心から願っております。(林田)

- | | | |
|------|-----|-------|
| 委員 | 委員長 | 尾上庄次郎 |
| 副委員長 | | 浪瀬 真吾 |
| 委員 | | 林田 二三 |
| | | 立山 裕次 |
| | | 口木 俊二 |
| | | 浦 富男 |